



ニュース 環境 NEWS

2025年2月号 (No.59)

環境清掃課
〒443-0105
西浦町口田土1番地
TEL 0533-57-4100
FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

デコ活アクション ～ファッション編～

蒲都市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

ファッションのあり方について考えましょう

私たちの生き方を豊かにしてくれるはずのファッション。それが今、私たちの未来を脅かしていることをご存知でしょうか？

例えば、世界全体で、毎秒トラック1台分の衣服が埋め立て又は焼却処分され、**人間活動で排出される炭素の10%が衣服生産段階で排出されています。**

こういった課題解決に向けては、消費者一人一人の主体的な行動が鍵となります。環境負荷の低い製品を購入するなどの消費行動が広まれば、事業者の意識や行動も変わり、社会を変えることにつながります。

私たちに何ができるか、考えていきましょう。



ファッションにかかわるデコ活 (※) アクション

持っている服を長く着る



■お直しやリペアで長く楽しく節約

お直しやリペアで愛着やオリジナリティーがわくだけでなく、新しい服を買う頻度が減り、洋服にかかる費用が抑えられます。

■長く大切に着る

現在よりも1年長く着るだけで、日本全体のCO₂排出量を4万t以上も削減できます。

※ デコ活：環境省が展開する脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動の愛称

本当に必要か見極める

■衝動買いを減らして無駄な出費を節約

約64%の方が、所有する衣服の量を把握せずに服を購入しています。クローゼットを見直し、必要な服を買うようにしましょう。

■長く着られる服を選ぶ

一着を長く着るために品質を重視し、価格に見合う価値ある商品を購入しましょう。



古着や環境に配慮した服を選ぶ



■古着でお得におしゃれを楽しみましょう

市場に再流通する衣服の量は、私たちが手放す衣服全体の2割程度。服を服として再利用し続けることが、最も環境に優しく、経済的です。

■その服の物語に目を向けましょう

商品タグや表示ラベルを見たり、店員さんやブランドに聞いたりして、素材や生産ルート等を確認しましょう。関心を持つという行為が、業界全体に大きな動きを促します。

■“再生原料”との素敵な出会いを

リサイクル素材を使用したり環境に配慮した物づくりをされている衣服は、作り手の手間と想いが込められている“付加価値商品”です。その製造工程に秘められた驚きを探してみましょう。



手放し方を考える

■古着を店舗に持ち込みましょう

服1着が回収によりゴミとして廃棄・償却されなければ、約0.5kgのCO₂が削減されます。

■使い道がなければ資源として回収に出しましょう

寄付や買取店、フリーマーケットやネットオークションなどの利用を考え、どうしても使い道がない場合は自治体の資源回収に出しましょう。



※出典：環境省ウェブサイト (<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>)

消費者庁ウェブサイト (<https://www.ethical.caa.go.jp/sustainable/>)

お問合せ先 蒲郡市環境清掃課 ゼロカーボンシティ推進室

TEL 57-3645 zero@city.gamagori.lg.jp